

《あなた自身のことについておうかがいします》

問1 あなたの性別をお答えください。(1つ)

1. 男 2. 女

問2 あなたの年齢をお答えください。

満 歳

問3 あなたは、盛岡市にお住まいになって、通算して何年くらいですか。(1つ)

1. 5年未満 2. 5年～10年未満 3. 10年～20年未満
4. 20年～30年未満 5. 30年以上

問4 あなたのお住まいはどちらですか。町名でお答えください。
(記載例：大通、上米内、津志田、玉山区渋民などのように町名のみの記入で構いません)

問5 あなたの職業は次のうちどれですか。(1つ)

1. 会社員 2. 公務員・団体職員
3. 自営業 4. 農業
5. パート、アルバイト 6. 学生
7. 無職(家事含む) 8. その他()

問6 現在一緒に暮らしている家族はあなたを含めて何人ですか。

人

問7 あなたは現在、どのような家族構成で暮らしていますか。(1つ)

1. 単身
2. 夫婦のみ
3. 夫婦と子、または夫婦と親(二世帯)
4. 母と子、または父と子
5. 親・子・孫(三世帯)
6. その他()

問8 現在暮らしている住宅は次のどれにあたりますか。(1つ)

1. 持ち家(一戸建て) 2. 持ち家(マンション)
3. 借家(一戸建て) 4. 借家(アパートやマンション)
5. その他()

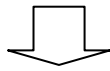
《地域とあなたの関わりについておうかがいします》

問 9 あなたは、地域の人とどのような付き合いをしていますか。(2つまで)

1. 仲がよく、お互いの家を行き来する
2. 会えば立ち話をする
3. 顔を合わせればあいさつをする
4. 顔は知っているが声をかけることはない
5. ほとんど顔も知らない
6. その他 ()

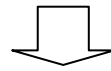
問 10 あなたは地域活動に参加していますか。(1つ)

1. 参加している
2. 参加していない



問 10-1 参加している地域活動
(あてはまるものすべて)

1. 一斉清掃
 2. 祭り
 3. 地区運動会・スポーツ大会
 4. 資源回収
 5. 小中学校行事
 6. 地区文化祭
 7. 子ども会行事
 8. 学校協力活動
 9. 青年会活動
 10. 老人クラブ活動
 11. 女性団体活動
 12. 防災訓練
 13. 育児支援活動
 14. その他の行事
- ()



問 10-2 参加していない理由
(3つまで)

1. 仕事をもっているので時間がない
 2. どのような活動があるのか地域活動に関する情報がない
 3. 興味のもてる活動が見つからない
 4. 健康や体力に自信がない
 5. 家事・育児に忙しくて時間がない
 6. 病人・高齢者・障がい者の介護などで時間がない
 7. 地域活動をするうえでの経済的負担が大きい
 8. 家族の理解がない
 9. 地域にあまり関わりたくない
 10. 地域活動は必要がないと思う
 11. その他
- ()

問 11 今後、地域活動への参加の依頼があった場合あなたはどうしますか。(1つ)

1. 積極的に参加したい
2. 内容によっては参加したい
3. 当番制ならする
4. おそらく断る
5. その他 ()
6. わからない

問 12 将来も現在の地域で暮らしていきたいと思えますか。(1つ)

1. 暮らしたい
2. できれば暮らしたい
3. あまり暮らしたくない
4. 暮らしたくない
5. わからない

《地域の支え合いに関するあなたのお考えについておうかがいします》

問 1 3 市内では、地域福祉活動を行っている地区福祉推進会が組織されていますが、ご存知ですか。（1つ）

1. 知っている

2. 知らない

※地区福祉推進会は、地区の老人（児童）福祉センターや活動センターなどを拠点として、地域における福祉活動を推進する団体です。その名称は一般的に〇〇地区福祉推進会という名称ですが、〇〇地区活動福祉推進協議会、〇〇地域（地区）振興福祉（推進）協議会等々の名称の場合もあります。主な事業にスポーツ大会、地域青年活動、世代間交流、高齢者ふれあい座談会、ふれあい給食会、シルバーメイト事業、その他推進会独自に講演会や文化祭などさまざまな活動を展開しています。

問 1 4 隣近所で困っている世帯があった場合、あなたができることは何ですか。また、隣近所の人に手助けしてもらおうとしたらどんなことをしてほしいですか。

	(1) 手助けできること		(2) 手助けしてほしいこと	
	できる	できない	してほしい	いらない
1. 安否確認の声掛け	1	2	1	2
2. 話し相手	1	2	1	2
3. 悩み事、心配事の相談	1	2	1	2
4. ちょっとした買い物	1	2	1	2
5. ちょっとした家事（電球交換など）	1	2	1	2
6. ごみ出し	1	2	1	2
7. 玄関前の掃除や除雪	1	2	1	2
8. 短時間の子どもの預かり	1	2	1	2
9. 子育ての相談	1	2	1	2
10. 保育園・幼稚園の送迎	1	2	1	2
11. 通院の付き添い	1	2	1	2
12. 病気の時の看病	1	2	1	2
13. その他 (1)地域で困っている世帯に対してできることがあれば、具体的にご記入ください。 (2)手助けしてもらいたいことがあれば、具体的にご記入ください。	(1) ----- ----- (2) ----- -----			

問20 日常生活の困っていることは誰に相談していますか。または、誰に相談したいですか。（あてはまるものすべて）

	問20-1	問20-2
	問18で「ある」とお答えの方 困っていることを誰に相談して いますか。	問18で「ない」とお答えの方 今後困った時誰に相談したいで すか。
1. 家族	1	1
2. 親戚	2	2
3. 知人・友人	3	3
4. 近所の人	4	4
5. 市役所	5	5
6. 民生委員・児童委員	6	6
7. かかりつけの医師	7	7
8. 福祉サービス事業者	8	8
9. 社会福祉協議会	9	9
10. ボランティア団体・NPO 法人	10	10
11. その他（わからないを含む）	11 ()	11 ()
12. 相談できる人はいない	12	12
13. 相談していない（しない）	13	13

問21 問20で「13」を選んだ方におうかがいします。相談しない理由は何ですか。（1つ）

1. 自分でぎりぎりまで頑張りたいから
2. 自分や家族で何とかやっているから
3. 誰に相談すればいいかわからないから
4. 気軽に相談できる相手がないから
5. 自分や家族のことを他人に知られたくないから
6. その他 ()

問22 日常生活において困ったことが起きた場合でも、誰もが住みなれた地域で生活していくために必要な手助けは、誰が（どこが）行うべきだと思いますか。（3つまで）

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 支援を必要とする人の家族 | 2. 地域の住民 |
| 3. 行政機関（市役所など） | 4. 社会福祉協議会 |
| 5. 福祉や保健のサービスを提供する施設や事業者 | 6. ボランティア団体・NPO 法人 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. 町内会・自治会 |
| 9. 地区福祉推進会 | 10. わからない |
| 11. その他 () | |

問23 現在、市では「災害時要援護者名簿」づくりを進めています。これは災害が発生したときに地域住民の方々に避難支援などに活用していただくためのものですが、このような「災害時に住民が支え合う地域づくり」には何が必要だと思いますか。
(3つまで)

※「災害時要援護者名簿」…一人暮らし高齢者など災害が発生した際に、家族などの援助が困難で何らかの助けを必要とする方の名簿

1. 自主防災組織づくり (地域住民で結成する防災隊)
2. 地域の高齢者などがどこに住んでいるか一目でわかる「マップ (地図)」の作成
3. 地域での定期的な避難訓練
4. 地域やグループなどでの勉強会
5. 福祉サービスなどを提供する施設や事業者との連携
6. わからない
7. その他 ()

問24 市と市社会福祉協議会は、住民参加により「地域福祉の推進」について話し合っています。あなたが参加することになった場合、次のテーマの中でどれを選択しますか。(3つまで)

1. 支え合い活動を広めたい (「見守り」、「話し合い」、「助け合い」について)
2. 災害時、一人残らず避難させたい
3. 地域福祉のリーダーを見つけ、育成していきたい
4. 地域のみんなが日常困っていることを知り、解決していきたい
5. 協力しあえる機関・団体と手を取り合っていきたい
6. 世代間交流をもっとしたい
7. 地域の雪かき体制を整えたい
8. 地域のボランティア活動を進めたい
9. あいさつが活発な地域にしたい

《ボランティア活動に関することについておうかがいします》

問25 ボランティア活動をしたことはありますか。(1つ)

1. ある
2. ない (→問28へ)

問26 問25で「1」を選んだ方におうかがいします。どんなボランティアをしましたか。
(あてはまるものすべて)

1. 高齢者関係 (友愛訪問、クラブ活動への協力支援や施設訪問交流など)
2. 障がい者関係 (手話や車椅子補助、社会参加・生活支援や施設訪問交流など)
3. 子育て関係 (託児、育児相談や育児サークルの支援や施設訪問交流など)
4. 保健・医療関係 (健康教室の支援・指導、通院支援や病院訪問交流など)
5. 青少年関係 (悩み相談や交流、地域子ども会活動による健全育成支援など)
6. 環境関係 (自然愛護や美化運動、リサイクル運動など)
7. その他 ()

問27 問25で「1」を選んだ方におうかがいします。あなたがボランティア活動に参加したきっかけは何ですか。（3つまで）

1. 困っている人や団体に頼まれたから
2. 人に誘われたから
3. 人の役に立ちたいから
4. 自分たちのために必要な活動だから
5. 楽しそうだから・おもしろそうだから
6. 余暇を有効に活用したいから
7. 趣味や特技を活かしたいから
8. 学校の授業などで機会があったから
9. 付き合い上、やむを得ず
10. 何となく
11. その他（ ）

問28 問25で「2」を選んだ方におうかがいします。ボランティア活動に参加したことがないのはどんな理由からですか。（3つまで）

1. 育児や介護を必要とする家族がいて余裕がないから
2. 仕事や家事などが忙しく時間が取れないから
3. 自分の健康に自信がないから
4. 人と接するのが好きではないから
5. 活動に費用がかかりそうだから
6. 一度始めると拘束されて、やめられなくなりそうだから
7. 活動したいとは思っているが、きっかけがないから
8. 身近に活動できる場所やグループがない（知らない）から
9. ボランティア活動にあまり興味や関心がないから
10. その他（ ）

問29 今後、ボランティア活動の輪を広げていくために、どのようなことが必要だと思いますか。（3つまで）

1. ボランティアに経済的負担がかからないように交通費などの実費を補助する
2. 企業などがボランティア休暇を認めるなどの特別な配慮をする
3. 学校教育の一環としてボランティア活動を活発に行う
4. 地域での子どものボランティア活動を活発に行う
5. ボランティア活動に関する相談や拠点となる場所を提供する
6. ボランティア研修を開催し、人材を養成する
7. ボランティア活動についての情報提供を積極的に行う
8. その他（ ）
9. わからない

《福祉サービスにおける権利擁護についておうかがいします》

問30 あなたが子育てや高齢者・障がい者の介護などに関する福祉サービスを利用した時に、あらかじめ説明された内容と違っていたり、サービス内容に不満や疑問を感じたりしたことがありますか（1つ）

1. ある
2. ない
3. 福祉サービスを利用したことがない

問31 問30で「1」を選んだ方におうかがいします。その後どのようにしましたか。

1. サービスの事業者（責任者）に申し出た
2. 市役所など公的機関に相談した
3. 民生委員・児童委員など地域の役員に相談した
4. 家族や友人・知人に相談した
5. 福祉サービス運営適正化委員会に相談した
6. 弁護士などに相談した
7. サービスを受ける側なのであきらめた
8. その他（)

《今後の地域福祉のあり方についておうかがいします》

問32 子どもたちに対する福祉教育（思いやりの心や福祉への理解と参加の心を育てる教育）についてどのように行うべきだとお考えですか。（2つまで）

1. 学校教育の中で学ぶ
2. 家庭の中で親から学ぶ
3. 地域の活動などを通じて学ぶ
4. 生活していく中で自然に身につく
5. テレビやラジオなどを通じて学ぶ
6. 特に必要はない
7. その他（)
8. わからない

問33 あなたは、福祉や健康に関する情報を何から入手していますか。（あてはまるものすべて）

1. 広報もりおか
2. 市のパンフレットなど
3. 福祉もりおか（市社会福祉協議会発行）
4. 民生委員・児童委員
5. 隣近所の人
6. 回覧板
7. 病院や施設
8. 新聞
9. テレビやラジオ
10. 書籍や雑誌
11. 家族や友人・知人
12. インターネット
13. その他（)
14. 特に入手していない

問34 あなたは、福祉や健康についてどんな情報を知りたいとお考えですか。（3つまで）

1. 健康づくりについてのサービスの情報
2. 子育てについてのサービスの情報
3. 高齢者や障がい者についてのサービスの情報
4. 福祉や健康についてのサービス利用方法についての情報
5. 介護保険についての情報
6. 介護保険や福祉のサービス提供業者のサービス内容の情報
7. ボランティア活動やNPOなどの市民活動についての情報
8. 健康づくりや生きがいづくりのための学習機会（講座や教室）についての情報
9. 高齢者や障がい者が生活しやすい住宅や福祉機器についての情報
10. その他（)
11. 特になし

問35 地域福祉を充実させていくうえで、住民と行政との関係はどうあるべきだとお考えですか。（1つ）

1. 家庭や地域をはじめ住民同士で助け合い、手の届かない部分は行政が援助するべきである
2. 福祉の充実のために、住民も行政も協力し合い、ともに取り組むべきである
3. 福祉を充実する責任は行政にあり、住民はそれほど協力することはない
4. 行政が責任を果たすべきだが、手の届かない部分は住民が協力するべきである
5. その他（ ）
6. わからない

問36 誰もが住みなれた地域で安心して生活していくために、どのようなことが必要だと思いませんか。（3つまで）

1. 福祉や保健に関する情報提供を充実させる
2. 支援を必要とする人の多様なニーズに応えられるような豊富な種類のサービスを用意する
3. 福祉や保健に関するサービスを提供する事業者を増やす
4. 地域における福祉や保健に関する活動の中心となる人材（地域福祉のリーダー）を育てる
5. 住民間の調整や住民と関係団体をつなぐ人材（地域福祉のコーディネーター）を育てる
6. 福祉や保健に関するボランティア活動を活発にする
7. 地域福祉活動の拠点となる場所（サロン）を創出する
8. 社会保障制度（年金・医療・介護）の安定を図る
9. 地域福祉活動を支えるための会費や寄付を募る
10. 学校などでの福祉や保健に関する教育を充実させる
11. 多くの住民が福祉や保健に関する関心が高められるような啓発を行う
12. 道路・商店・病院・公共施設・公共交通機関などのバリアフリー化を進める
13. その他（ ）

